

2006年(平成18年)3月期 中間決算説明資料

東レ株式会社

目次

2006年3月期中間期決算概要(連結)

・連結業績の概要	(P4-5)
・営業外収支	(P6)
・特別損益	(P7)
・資産・設備投資額・減価償却費	(P8)
・負債・資本	(P9)
・事業セグメント別業績	(P10-16)
・営業利益増減要因分析	(P17)
・主要子会社収益状況	(P18)
・研究開発費・従業員数	(P19)
・関係会社の異動	(P20)

2006年3月期業績見通し(連結)

・連結業績見通し	(P22)
・事業セグメント別業績見通し	(P23)
・設備投資額・減価償却費・ 研究開発費見通し	(P24)

2006年3月期中間期単体決算概要

および2006年3月期単体業績見通し

・単体業績の概要	(P26-27)
・2006年3月期単体業績見通し	(P28)

**・ 2006年3月期
中間期決算概要(連結)**

連結業績の概要(収益)

	05年3月期 中間期	06年3月期 中間期	増減
売上高	5,757	6,788	+1,031 (+17.9%)
売上原価	4,486	5,367	+881 (+19.6%)
売上総利益	1,271	1,421	+150 (+11.8%)
(売上高総利益率)	22.1%	20.9%	-1.1 ポイント
販売費及び 一般管理費	915	1,032	+117 (+12.8%)
(売上高販管費比率)	15.9%	15.2%	-0.7 ポイント
営業利益	356	388	+32 (+9.1%)
(売上高営業利益率)	6.2%	5.7%	-0.5 ポイント
営業外収支	8	20	-12 (-)
経常利益	348	368	+20 (+5.8%)
特別損益	41	60	-18 (-)
税前利益	306	309	+2 (+0.7%)
中間純利益	198	168	-30 (-15.3%)
1株当たり中間純利益	14.12円	11.96円	
1株当たり中間配当金	3.5円	4.0円	

(注) 蝶理(株)、水道機工(株)は2005年3月期中間期まで持分法を適用。

億円

蝶理・水道機工の影響を除いた場合

	05年3月期 中間期	06年3月期 中間期	増減
売上高	5,757	5,757	0 (0.0%)
売上原価	4,486	4,438	-48 (-1.1%)
売上総利益	1,271	1,319	+48 (+3.8%)
(売上高総利益率)	22.1%	22.9%	+0.8 ポイント
販売費及び 一般管理費	915	940	+25 (+2.7%)
(売上高販管費比率)	15.9%	16.3%	+0.4 ポイント
営業利益	356	379	+23 (+6.5%)
(売上高営業利益率)	6.2%	6.6%	+0.4 ポイント

為替レート

	(前中間期)	(当中間期)
<円/US\$>	期中平均	: 109.9 109.5
	期末	: 111.1 113.2
<円/ユーロ>	期中平均	: 133.3 135.6
	期末	: 137.0 136.1

連結業績の概要(財政状態)

億円

	05年3月末	05年9月末	増減
総資産	14,023	14,226	+203 (+1.4%)
株主資本	4,525	4,844	+319 (+7.0%)
有利子負債	4,668	4,595	-74 (-1.6%)

	05年3月期中間期	06年3月期中間期	増減
ROE ^{*1}	9.3%	7.2%	-2.1 ポイント
ROA ^{*2}	5.3%	5.5%	+0.2 ポイント
フリー・キャッシュ・フロー	340	271	-611

*1 ROE=当期純利益 / 株主資本 *2 ROA=営業利益 / 総資産
 注) ROE、ROAはいずれも年率換算値

<フリー・キャッシュ・フロー明細>

	05年3月期中間期	06年3月期中間期	増減
営業活動	459	315	-144 (-31.3%)
投資活動	119	586	-467
フリー・キャッシュ・フロー	340	271	-611

営業外収支

億円

	05年3月期 中間期	06年3月期 中間期	増減	特記事項
営業外収益	73	62	-11	
受取利息及び配当金	9	14	+5	
持分法による投資利益	42	21	-21	一部の国内関係会社の減損と収益悪化
雑収益	22	28	+6	
営業外費用	81	83	-2	
支払利息	31	39	-8	USDルの金利上昇に伴う支払利息増加等
雑損失	50	44	+6	
営業外収支	8	20	-12	
金融収支	22	25	-3	
雑収支	28	16	+12	

注) 収益はプラス、費用はマイナス()で表示

特別損益

億円

	05年3月期 中間期	06年3月期 中間期	増減	特記事項
特別利益	9	21	+11	
有形固定資産売却益	3	5	+2	
投資有価証券売却益	0	16	+16	保有意義の低下した株式の売却
その他	6	-	-6	
特別損失	51	80	-29	
有形固定資産売却廃棄損	12	14	-2	
減損損失	-	17	-17	遊休土地の減損
投資有価証券評価損	3	1	+2	
関係会社整理・評価損	-	9	-9	
構造改善費用	32	5	+27	
退職給付制度改定損失	-	14	-14	確定拠出年金への移行に伴うもの
在外子会社退職給付引当損	-	19	-19	英国年金会計基準の変更に伴うもの
その他	4	1	+3	
ネット特別損益	41	60	-18	

注) 収益はプラス、費用はマイナス()で表示

資産・設備投資額・減価償却費

億円

	05年3月末	05年9月末	増減	特記事項
総資産	14,023	14,226	+203	
流動資産	6,444	6,239	-205	
有形固定資産	5,320	5,358	+38	
無形固定資産	108	112	+4	
投資その他	2,151	2,517	+366	投資有価証券の増加等

	05年3月期 中間期	06年3月期 中間期	増減	特記事項
設備投資額	234	318	+84	東レ:99、国内:38、海外:181
減価償却費 -)	315	304	-11	東レ:124、国内:48、海外:132
振替・除却等	32	24	+55	
有形固定資産増減	112	38		

主な設備投資：

< 国内 > 東レ	: カラーフィルター設備	2005年4月稼働開始 (LM5第 期)
	: PDPペースト設備	2005年9月稼働開始
< 海外 > STEMCO	: TAB・COF加工設備 (韓国)	2005年3月稼働開始
CFA	: 炭素繊維設備 (米国)	2006年1月稼働予定

負債・資本

億円

	05年3月末	05年9月末	増減	特記事項
負債合計	8,964	8,892	-73	
流動負債	5,237	5,056	-181	有利子負債の圧縮、買入債務の減少等
固定負債	3,727	3,835	+108	繰延税金負債の増加等
少数株主持分	533	490	-43	
資本合計	4,525	4,844	+319	利益剰余金の増加、上場株式の評価差益の増加等
有利子負債残高	4,668	4,595	-74	有利子負債の圧縮

D / Eレシオ推移

04年9月末	1.15
05年3月末	1.03
05年9月末	0.95

事業セグメント別業績(売上高 / 営業利益)

億円

	売上高			営業利益		
	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減
繊維	2,242	2,887	+645 (+28.8%)	101	104	+3 (+3.0%)
プラスチック・ケミカル	1,348	1,588	+240 (+17.8%)	60	86	+26 (+42.7%)
情報通信材料・機器	1,085	1,111	+27 (+2.5%)	150	131	-19 (-12.5%)
炭素繊維複合材料	215	244	+29 (+13.6%)	28	59	+31 (+109.7%)
環境・エンジニアリング	520	619	+99 (+19.0%)	3	12	-14 (-)
ライセンスその他	347	337	-10 (-2.7%)	13	20	+7 (+56.2%)
(内医薬・医療)	202	203	+1 (+0.6%)	3	6	+9 (-)
連結	5,757	6,788	+1,031 (+17.9%)	356	388	+32 (+9.1%)

事業セグメント別業績(繊維)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	
東レ	660	599	-61 (-9.3%)	43	43	-0 (-1.0%)	不採算品種の削減による販売量の戦略的減少、及び蝶理の連結子会社化による内部消去増の影響もあり、減収。価格転嫁の推進や高採算品へのシフトにより、原燃料価格高騰の影響をカバーし、前年同期並みの営業利益を確保。
国内	842	1,466	+625 (+74.2%)	27	40	+13 (+49.2%)	蝶理の連結子会社化の影響等により、増収増益。
海外	740	822	+82 (+11.1%)	31	20	-10 (-33.8%)	アジアの子会社が原燃料高の影響を受ける等によって増収減益。
修正				0	1	+1	
計	2,242	2,887	+645 (+28.8%)	101	104	+3 (+3.0%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レインターナショナル、一村産業、蝶理 他

アジア：PENFABRIC(マレーシア)、LUCKYTEX(タイ)、ITS(インドネシア)、TFNL(中国) 他

欧米：ALCANTARA(イタリア) 他

事業セグメント別業績(プラスチック・ケミカル)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	
東レ	417	384	-33 (-7.9%)	19	20	+1 (+5.3%)	フィルム事業の一部の製品を子会社に移管したこと、及びケミカル事業のラクタム外販を中止したこと等により、減収となるも、樹脂・フィルム事業は堅調に推移し、増益。
国内	416	621	+205 (+49.3%)	24	35	+11 (+47.6%)	蝶理の連結子会社化の影響に加え、フィルム加工子会社が堅調に推移したことから、増収増益。
海外	515	583	+68 (+13.1%)	23	34	+11 (+50.6%)	原燃料価格高騰によるコストアップ分の販売価格への転嫁、及び事業構造の転換を進め、全体で増収増益。
修正				5	3	+2	
計	1,348	1,588	+240 (+17.8%)	60	86	+26 (+42.7%)	

< 主要関係会社 >

国内： 東レフィルム加工、東レ・ファインケミカル、曾田香料、蝶理 他

海外： TPA(アメリカ)、TPM(マレーシア)、TPEu(フランス)、TSI(韓国) 他

事業セグメント別業績 (情報通信材料・機器)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	
東レ	387	431	+44 (+11.3%)	86	83	-3 (-3.4%)	IT関連樹脂・フィルムの拡販により、増収なるも、前下期から第1四半期にかけてデジタル関連製品需要が調整局面に入ったことから回路材料などが減少し、好調であった前年同期比では、減益。
国内	465	432	-32 (-7.0%)	51	37	-13 (-26.4%)	フィルム加工子会社は好調に推移したが、前年同期に好調であった液晶分野の設備投資の一巡により、関連機器の出荷減があり、全体として減収減益。
海外	233	248	+16 (+6.7%)	15	9	-6 (-39.6%)	韓国子会社で、FPD用フィルムを拡販し増収なるも、回路材料関連子会社がユーザーの在庫調整の影響を受け、減益。
修正				3	1	+4	
計	1,085	1,111	+27 (+2.5%)	150	131	-19 (-12.5%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レエンジニアリング、東レフィルム加工 他

海外：TPA(アメリカ)、TPEu(フランス)、TSI(韓国) 他

事業セグメント別業績 (炭素繊維複合材料)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	
東レ	159	225	+65 (+40.9%)	16	37	+22 (+138.2%)	航空機用途、パソコン筐体や機械部品等の産業用途、ゴルフシャフトを中心としたスポーツ用途等、全用途が堅調に推移し、高採算品へのシフトも進めた結果、増収増益。
国内	103	136	+34 (+32.9%)	1	1	+0 (+30.6%)	商事子会社が順調に拡販し、増収。
海外	171	195	+24 (+14.3%)	10	22	+12 (+125.3%)	欧州子会社の増産・増販効果とともに、米国子会社も航空機用途及び産業用途で拡販を進め、増収増益。
修正	218	312		2	1	-3	
計	215	244	+29 (+13.6%)	28	59	+31 (+109.7%)	

< 主要関係会社 >

国内：東レインターナショナル

海外：SOFICAR (フランス) 他

本セグメントでは、日米欧3拠点のグローバルオペレーションの規模が大き
く、実態を正しく表すために、内部売上高の消去を外枠で記載しています。

事業セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

億円

	売上高			営業利益			特記事項
	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	
東レ	37	33	-4 (-10.3%)	5	3	+2 (-)	
国内	479	581	+102 (+21.2%)	9	7	-16 (-)	水道機工の連結子会社化の影響により、増収なるも減益。
海外	4	5	+1 (+34.4%)	0	0	+0 (+33.3%)	
修正				1	2	-1	
計	520	619	+99 (+19.0%)	3	12	-14 (-)	

< 主要関係会社 >

国内: 東レ建設、東レエンジニアリング、東レACE、水道機工 他

事業セグメント別業績(ライフサイエンスその他)

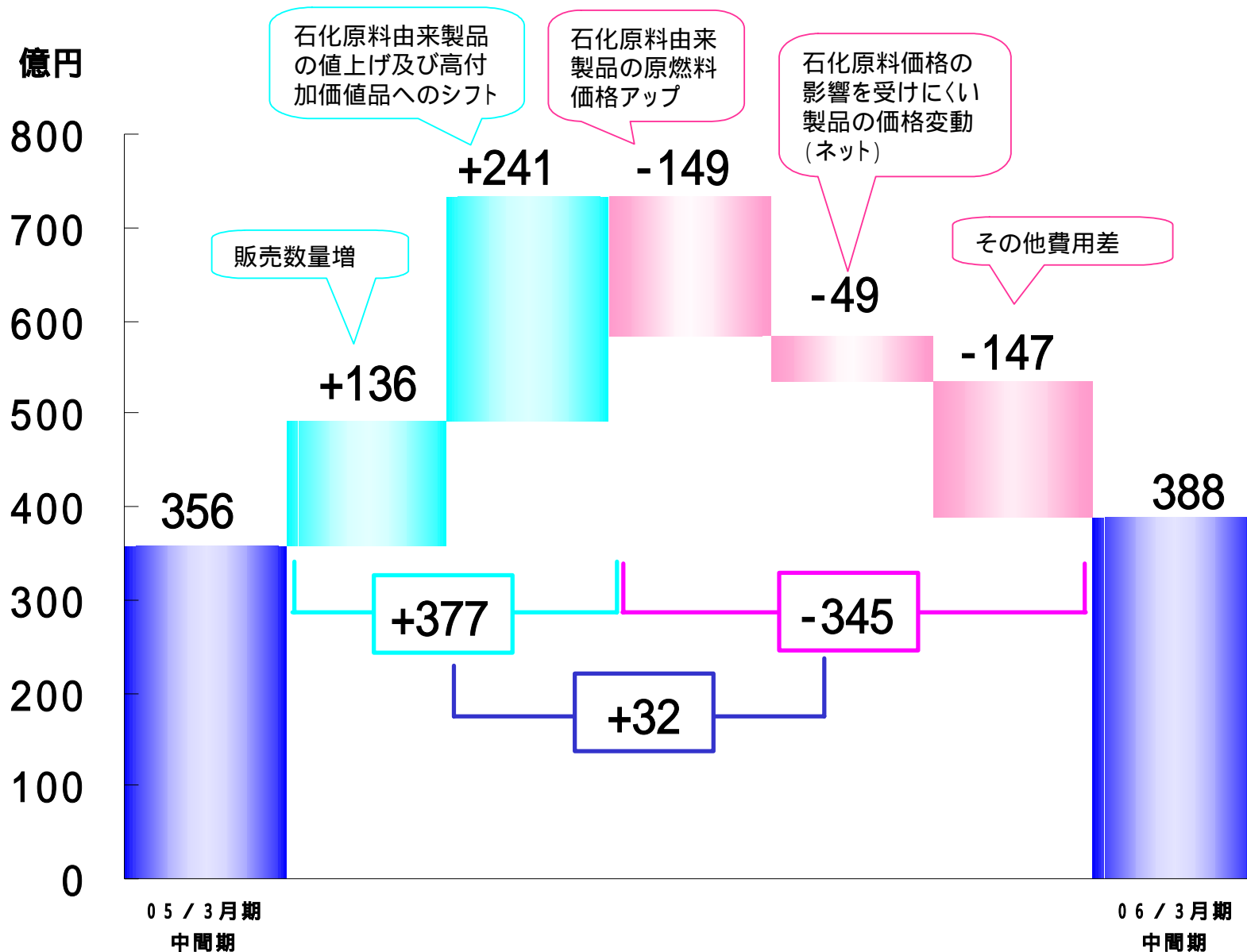
億円

	売上高			営業利益			特記事項
	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	05/3期 中間期	06/3期 中間期	増減	
東レ	54	51	-3 (-5.1%)	5	1	+5 (-)	医薬・医療事業がドルナーの拡販に努めるとともに、ライセンス収入増等もあり、増収増益。
国内	276	266	-10 (-3.6%)	17	16	-1 (-4.3%)	
海外	17	20	+3 (+18.4%)	0	0	+0 (+23.5%)	
修正				0	2	+2	
計	347	337	-10 (-2.7%)	13	20	+7 (+56.2%)	
(内医薬)	202	203	+1 (+0.6%)	3	6	+9 (-)	

< 主要関係会社 >

国内：東レ・メディカル、東レリサーチセンター、東レインタープライズ 他

営業利益増減要因分析



主要子会社収益状況

億円

	売上高			営業利益		
	05年 3月期 中間期	06年 3月期 中間期	増減	05年 3月期 中間期	06年 3月期 中間期	増減
東レインターナショナル	1,459	1,587	+128	16	17	+1
東レエンジニアリング	474	458	-15	32	19	-12
東レ建設	230	189	-41	4	2	-2
東レフィルム加工	158	183	+25	17	20	+3
T S I	284	340	+56	20	16	-3
T P M	164	196	+32	6	8	+2
在外・フィルム子会社 ^{*1}	481	519	+38	17	28	+10
在外・炭素繊維子会社 ^{*2}	147	167	+20	10	22	+12
在中国・子会社(14社) ^{*3}	340	408	+69	8	5	+3
在東南アジア・繊維子会社 ^{*4}	435	461	+26	27	22	-5

* 1: T S I(フィルム)、Penfibre(フィルム)、TPA、TPEu 単純合計 * 2: Soficar、CFA、TCA 単純合計

* 3: TFNL、TSD、TCH、TAK/TAZ、TPHK/TPSZ、RKH/RKZ、THK - G、TSL 単純合計

* 4: ITS、ETX、I STEM、ACTEM、CENTEX、Penfibre(繊維)、PAB - G、TTS(繊維)、LTX、TTTM 単純合計

研究開発費・従業員数

億円

研究開発費	05年3月期 中間期	06年3月期 中間期	増減
東レ単体	157	159	+2
連結子会社	33	35	+2
連結ベース	190	195	+5

人

従業員数	04年9月末	05年3月末	05年9月末	前期末比増減
東レ単体	6,960	6,638	6,721	+83
国内連結子会社	9,689	9,574	9,687	+113
海外連結子会社	18,093	17,495	17,887	+392
合計	34,742	33,707	34,295	+588

関係会社の異動

		05年3月末	05年9月末	増減
連結子会社 (a)	国内	68	68	±0
	海外	71	71	±0
	計	139	139	±0
持分法適用子会社 (b)	国内	39	38	-1
	海外	20	20	±0
	計	59	58	-1
子会社計 (a) + (b)	国内	107	106	-1
	海外	91	91	±0
	計	198	197	-1
持分法適用関連会社 (c)	国内	16	17	+1
	海外	23	24	+1
	計	39	41	+2
連結対象会社 合計 (a) + (b) + (c)	国内	123	123	±0
	海外	114	115	+1
	計	237	238	+1

**・ 2006年3月期
業績見通し(連結)**

連結業績見通し

億円

		05年3月期	06年3月期	増減	
売上高	上期	5,757	6,788	+1,031	(+17.9%)
	下期	7,229	7,512	+283	(+3.9%)
	通期	12,986	14,300	+1,314	(+10.1%)
営業利益	上期	356	388	+32	(+9.1%)
	下期	455	532	+77	(+17.0%)
	通期	811	920	+109	(+13.5%)
経常利益	上期	348	368	+20	(+5.8%)
	下期	420	502	+82	(+19.4%)
	通期	768	870	+102	(+13.3%)
当期純利益	上期	198	168	- 30	(-15.3%)
	下期	146	263	+116	(+79.6%)
	通期	344	430	+86	(+25.0%)
1株当たり 当期純利益	上期	14.12円	11.96円		
	下期	10.34円	18.75円		
	通期	24.46円	30.71円		
1株当たり 配当金	上期	3.5円	4.0円		
	下期	3.5円	4.0円		
	通期	7.0円	8.0円		

(営業利益見通しに対する中間期進捗率)

	期初見通し	今回見通し
中間期営業利益 実績	340	388
通期営業利益 見通し	900	920
中間期進捗率	37.8%	42.2%

想定為替レート(2005年10月～2006年3月): 110円/US\$、138円/ユーロ
 想定原油価格(2005年10月～2006年3月): US\$ 57/B (ドバイFOB)

事業セグメント別業績見通し (売上高 / 営業利益)

億円

		売上高			営業利益			特記事項
		05年 3月期	06年 3月期	増減 (%)	05年 3月期	06年 3月期	増減 (%)	
繊維	上期	2,242	2,887	+645 (+28.8%)	101	104	+3 (+3.0%)	原燃料価格高騰の影響はあるも、価格転嫁・高採算品へのシフトを進めるとともに、海外子会社を中心に拡販を進め、増収増益の見込み。
	下期	2,891	2,913	+21 (+0.7%)	108	107	-2 (-1.6%)	
	通期	5,134	5,800	+666 (+13.0%)	209	210	+1 (+0.6%)	
プラスチック・ケミカル	上期	1,348	1,588	+240 (+17.8%)	60	86	+26 (+42.7%)	自動車用樹脂及び包装材料用・工業材料用フィルム等の拡販を進めるとともに、原燃料価格高騰分の価格転嫁を図り、増収増益の見込み。
	下期	1,656	1,712	+56 (+3.4%)	96	89	-7 (-7.6%)	
	通期	3,004	3,300	+296 (+9.9%)	157	175	+18 (+11.8%)	
情報通信材料・機器	上期	1,085	1,111	+27 (+2.5%)	150	131	-19 (-12.5%)	IT関連需要の回復を受け、FPD関連フィルム、フィルム加工品、回路材料等の拡販により、増収増益の見込み。
	下期	1,107	1,289	+182 (+16.4%)	133	184	+51 (+38.3%)	
	通期	2,191	2,400	+209 (+9.5%)	283	315	+32 (+11.4%)	
炭素繊維複合材料	上期	215	244	+29 (+13.6%)	28	59	+31 (+109.7%)	航空機、産業、スポーツ全用途での旺盛な需要に加え、仏SOFICARの増設効果が寄与し、増収増益の見込み。
	下期	232	256	+24 (+10.3%)	28	51	+23 (+83.3%)	
	通期	447	500	+53 (+11.9%)	56	110	+54 (+96.6%)	
環境・エンジニアリング	上期	520	619	+99 (+19.0%)	3	12	-14 (-)	水道機工連結子会社化を主因に増収の見込み。エンジニアリング子会社及び建設子会社が好調に推移することを主因に、増益の見込み。
	下期	966	981	+14 (+1.5%)	40	62	+22 (+53.4%)	
	通期	1,487	1,600	+113 (+7.6%)	43	50	+7 (+16.4%)	
ライフサイエンスその他	上期	347	337	-10 (-2.7%)	13	20	+7 (+56.2%)	前年度に子会社のホテル事業を譲渡したこと等により、減益の見込み。
	下期	377	363	-14 (-3.7%)	52	40	-12 (-23.0%)	
	通期	723	700	-23 (-3.2%)	65	60	-5 (-7.2%)	
(内医薬・医療)	上期	202	203	+1 (+0.6%)	3	6	+9 (-)	医薬品・医療材の拡販とともに、事業体質強化を進め、増収増益の見込み。
	下期	241	247	+5 (+2.2%)	31	24	-8 (-25.3%)	
	通期	444	450	+6 (+1.5%)	29	30	+1 (+5.2%)	
連結	上期	5,757	6,788	+1,031 (+17.9%)	356	388	+32 (+9.1%)	
	下期	7,229	7,512	+283 (+3.9%)	455	532	+77 (+17.0%)	
	通期	12,986	14,300	+1,314 (+10.1%)	811	920	+109 (+13.5%)	

設備投資額・減価償却費・研究開発費見通し

設備投資額

億円

	05/3月期 実績	06/3月期 見通し	増減
東レ単体	298	400	+102
連結子会社	397	550	+153
連結ベース	695	950	+255

研究開発費

億円

	05/3月期 実績	06/3月期 見通し	増減
東レ単体	313	325	+12
連結子会社	71	75	+4
連結ベース	384	400	+16

減価償却費

億円

	05/3月期 実績	06/3月期 見通し	増減
東レ単体	269	270	+1
連結子会社	357	370	+13
連結ベース	626	640	+14

**. 2006年3月期中間期
単体決算概要および
2006年3月期単体
業績見通し**

単体業績の概要(収益)

億円

	05年3月期 中間期	06年3月期 中間期	増減
売上高	2,375	2,432	+56 (+2.4%)
売上総利益	573	607	+35 (+6.1%)
(売上高総利益率)	24.1%	25.0%	+0.9 ポイント
販売費及び 一般管理費	418	426	+8 (+1.9%)
(売上高販管費比率)	17.6%	17.5%	-0.1 ポイント
営業利益	155	182	+27 (+17.3%)
(売上高営業利益率)	6.5%	7.5%	+1.0 ポイント
営業外収支	22	44	+22 (-)
経常利益	177	226	+49 (+27.7%)
特別損益	39	38	+1 (-)
中間純利益	109	128	+19 (+17.5%)

単体業績の概要(財政状態)

億円

	05年3月末	05年9月末	増減
総資産	8,900	9,036	+136 (+1.5%)
株主資本	4,419	4,637	+218 (+4.9%)
有利子負債	2,755	2,656	-99 (-3.6%)

	05年3月期 中間期	06年3月期 中間期	増減
ROE ^{*1}	5.0%	5.6%	+0.6 ポイント
ROA ^{*2}	3.5%	4.1%	+0.6 ポイント

1株当たり中間純利益	7.75円	9.10円
1株当たり中間配当金	3.5円	4.0円
配当性向	45.2%	43.9%

*1 ROE=当期純利益 / 株主資本

*2 ROA=営業利益 / 総資産

注) ROE、ROAはいずれも年率換算値

2006年3月期単体業績見通し

億円

		05/3月期	06/3月期	増減	
売上高	上期	2,375	2,432	+56	(+2.4%)
	下期	2,385	2,568	+183	(+7.7%)
	通期	4,761	5,000	+239	(+5.0%)
営業利益	上期	155	182	+27	(+17.3%)
	下期	199	208	+9	(+4.5%)
	通期	354	390	+36	(+10.1%)
経常利益	上期	177	226	+49	(+27.7%)
	下期	254	284	+30	(+11.9%)
	通期	431	510	+79	(+18.4%)
当期純利益	上期	109	128	+19	(+17.5%)
	下期	9	132	+123	(+1319.6%)
	通期	118	260	+142	(+120.6%)
1株当たり当期純利益	上期	7.75円	9.10円		
	下期	0.57円	9.46円		
	通期	8.32円	18.56円		
1株当たり配当金	上期	3.5円	4.0円		
	下期	3.5円	4.0円		
	通期	7.0円	8.0円		
配当性向	上期	45.2%	43.9%		
	下期	609.8%	42.3%		
	通期	84.1%	43.1%		

本資料中の2006年3月期の業績見
通し及び事業計画についての記述
は、現時点における将来の経済環境
予想等の仮定に基づいています。
本資料において当社の将来の業績
を保証するものではありません。